

担い手の経営のライフステージに応じた支援

タイトル 集落営農組織法人化並びに法人運営研修会の開催

J Aグループ山形 地域・担い手サポートセンター（山形県）

<p>1 動機 (経緯)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生産調整を含む米政策のあり方をはじめとした水田農業にかかる一連の政策見直しを踏まえ、集落営農組織の法人化や法人運営の安定化が喫緊の課題となっております。 ・上記課題への対応のため、J A山形中央会、J A全農山形、J A共済連山形、農林中金山形支店の職員で構成する「J Aグループ山形 地域・担い手サポートセンター」は、酒田市にて標記研修会を開催いたしました。
<p>2 概要</p>	<p>○日時：平成 27 年 10 月 23 日（金）13:00～16:00</p> <p>○場所：酒田市 庄内 J Aビル</p> <p>○主催：J Aグループ山形 地域・担い手サポートセンター（J A山形中央会内）</p> <p>○共催：庄内地域集落営農組織連絡会議</p> <p>○参集範囲：集落営農組織の責任者・担当者、J A・県域組織の担当者、県等関係機関の担当者</p> <p>研修 1 : 法人化にともなう諸手続きと運営上の留意事項について 講師：税理士 三谷 美重子 氏</p> <p>研修 2 : 地域集積協力金の有効活用に向けた税務上の課題について 講師：税理士 栗山 賢陽 氏</p>
<p>3 成果 (効果)</p>	<p>・集落営農組織が法人化した際の資産・負債の引継ぎ方法や、適切かつ公平な利益配分の手法、その他法人運営で留意すべき事項について、農業に造詣の深い講師から丁寧な解説を行った結果、平成 27 年度内に県内の多くの集落営農組織が法人化に至りました。</p>
<p>4 今後の予定 (課題)</p>	<p>・今後は「法人運営の安定化」に重点を置き、税務・会計、労務管理等にかかる集落営農法人への経営サポートを強化してまいります。</p>

